

01
インパクト

丸井グループがめざす方向性を明確化

丸井グループが掲げたインパクトとは、社会に与える変化や影響のことで、2050年を見据えた新たな宣言です。「将来世代の未来を共に創る」「一人ひとりの『しあわせ』を共に創る」「共創のプラットフォームをつくる」の3つのテーマからブレイクダウンし、重点項目、取り組み方法を選定しました。丸井グループはこれまで、私たちがめざす姿として「ミッション」や「ビジョン」を提示してきました。インパクトは、丸井グループが向かおうとしている方向性を明確化したものでもあります。

3つのテーマ	重点項目	取り組み方法
将来世代の未来を共に創る	脱炭素社会の実現	お客さまとの共創による社会排出の削減
	サーキュラーエコノミーの実現	お取引先さま・お客さまとの共創による社会的廃棄の削減
一人ひとりの「しあわせ」を共に創る	一人ひとりの自己実現を応援	信用の共創に基づく金融サービスの提供 将来世代の起業支援
	一人ひとりの「好き」を応援	新規事業創出・共創投資 アフィニティカード創出
共創のプラットフォームをつくる	共創の「場」づくり	共創の「場」としての店舗の活用 共創の「場」としてのカードの活用
	社内外に開かれた働き方の実現	オープンイノベーションの実践 イノベティブな組織の醸成

インパクトの詳細は「共創経営レポート2021」P.18-25に掲載

● www.0101maruigroup.co.jp/ir/pdf/Lreport/2021/i_report2021_4.pdf

新たなガバナンス体制

丸井グループでは経営の中核である取締役会にステークホルダーを迎え入れることとしました(6ステークホルダー・ガバナンス*)。その第一歩として、2021年6月に株主・投資家の代表にみさき投資(株)代表取締役社長の中神康議氏、サステナビリティの専門家としてNPO法人ネリス代表理事のピーターD.ピーダーセン氏を社外取締役に迎え、社内からはWell-beingの専門家で産業医の小島玲子を新たな取締役として選任しました。さらに、社外の有識者で構成するアドバイザーには、将来世代である小澤杏子氏、渡辺創太氏にも加わっていただきました。この新たな体制でインパクトの実現をめざしていきます。

*6ステークホルダー・ガバナンスの紹介は「共創経営レポート2021」P.88-93に掲載
 ● www.0101maruigroup.co.jp/ir/pdf/i_report/2021/i_report2021_26.pdf

新任取締役



中神 康議

みさき投資株式会社
代表取締役社長



ピーター D.ピーダーセン

特定非営利活動法人ネリス 代表理事
大学院大学至善館 専任教授



小島 玲子

当社 執行役員 CWO
(Chief Well-being Officer)
ウェルビーイング推進部長

新任アドバイザー



小澤 杏子氏

株式会社ユーグレナ初代CFO
(Chief Future Officer)
大学生



渡辺 創太氏

Stake Technologies Pte. Ltd. CEO
日本ブロックチェーン協会 理事

2021年12月現在